

# 生月まち協 だより

第55号

令和3年11月15日発行



生月地区まちづくり  
運営協議会

TEL/FAX 0950-29-9080



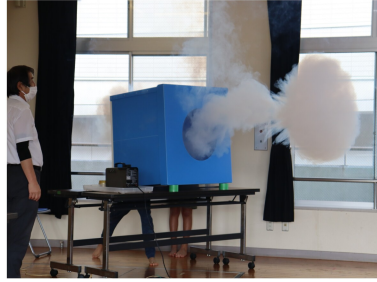
サイエンスカーラボより (記事参照)

# まち協活動報告

## サイエンスカーラボ開催

科学のおもしろさを体験

長崎大学より講師の先生をお招きし11月3日（火・祝）にサイエンスカーラボを開催しました。今回は「傘袋ロケットで遊ぼう」と「空気砲で遊ぼう」の2つのテーマで開催しました。小学生や保護者など約30名が参加しました。普段では体験できない実験などをお楽しみながら科学のふしぎさ、おもしろさを学びました。



## 日の出会訪問

地域の「生の声」を聞く

10月19日（火）に堺目サロン「日の出会」様より招待を受け訪問しました。集落支援員より「まち協とは」をテーマに何のために、何ぼしよっと、これから…。という内容で講話をさせていただきました。講話の中に出てきた「何ぼしよっと」では方言の使い方でも盛り上がりました。

講話後は意見交換を行い、今後の事業に活かせるような貴重なアイデアもいただき、地域の方の生の声を聞くことができました。堺目サロン「日の出会」の皆様ありがとうございました。



## おさがり広場

おさがり品募集中!!

おさがり品を募集しています。まだ着れる、使えるけど譲る人もいない…。そんな時は生月まち協「おさがり広場」へご提供ください。生月中学校の制服急募です!!

また今回も素敵なおゆずり品をご提供いただき、ありがとうございました。頂いた品は今月開催の「おゆずり会」にてご提供いたします。「おゆずり会」の日程など詳しくは裏面にてご確認ください。



## 地域のできごと

### 生月一の和牛



10月12日（火）生月営農センターにおいて生月地区和牛共進会が行われ、生月一の優秀な和牛の座を競いました。26頭が参加した今回の共進会では3部門に分かれ、体系の良さや部位などによる審査が行われ、各部門において上位の牛に賞が贈られました。各部門にて優等賞に選ばれた牛は県北和牛の日である11月11日（木）の「第17回県北地域和牛共進会」に出場しました。

### 御神輿が巡行



10月14日（木）白山神社、10月18日（月）住吉神社の例大祭が行われました。いずれも御神輿が巡行し、各お旅所での舞と祝詞があげられました。供付にて参加した方は「天気にも恵まれてよかった。世間はまだまだ大変なウイルスと闘っているが早く落ち着いて、また生月にとって恵みの多い1年となればいいと思う」と話されました。

### 鯨組の歴史を学ぶ



10月21日(木) 生月小学校4年生 12名が生月町内の鯨組ゆかりの地を巡り、その歴史について学びました。島の館の見学から始まり、益富家、白山神社、御崎納屋場跡などを訪問。島の館学芸員の中園先生ご指導のもと、各所にて学びを深めました。参加した児童は「生月で鯨をとっていたと聞いてびっくりした。今日勉強したことを家族にも教えてあげたい」と話していました。

### 子ども会が企画



10月30日（土）浦北地区にてハロウィン仮装行列が行われました。コロナ禍で何も活動ができていない子ども達に思い出をと浦北子ども会が主催。小学生約20名が参加し、地区内を練り歩きました。それぞれが思考を凝らしたコスチュームに身を包み「トリックオアトリート お菓子をくれないといたずらするぞ！」と声を合わせると近所の人も見学を訪れ、各所にてお菓子をもらいました。

# まち協からお知らせ

## おゆずり会開催



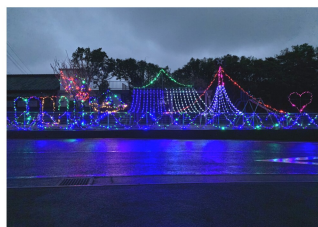
※前回の様子

お待たせしました！第2回おゆずり会開催します。今回は靴やバッグなどのおさがりも充実。たくさんのご来場お待ちしております。

**日時: 11月23日(火・祝)**  
**10:00~12:00**  
**場所: 生月まち協『海風』**

※当日はマイバックをお持ちください

## 御崎イルミネーション点灯



※昨年の様子

好評だった『御崎地区イルミネーション点灯』がまた開催されます。前回よりさらにパワーアップした飾り付けにご期待ください。

**点灯期間: 12月5日(日)~**  
**令和4年1月5日(水)**  
**点灯時間: 5:00~7:00、**  
**17:00~22:00**  
**場所: 御崎バス停留所横公園**

## 喫茶店「きないよ」

約1年ぶりの開催です！当日は生月小学校4年生がお手伝いに来てくれます。どの地区の方でも参加できます。一緒に楽しい時間を過ごしましょう！たくさんのご参加をお待ちしています。

**日時: 11月29日(月)**  
**10:00~11:30**  
**場所: 堺目地区活性化センター**  
**参加料: 大人100円 子供無料**

## コラム

### ねこパンチに KOされる 小春の日 (川崎雅典)

私は猫です、名前はまだないと言いたいところですが、そうは問屋は降ろさずしっかり「さくら」と命名されています。今の飼い主が「男はつらいよ」の大ファンで、主人公の寅さんにちなんで「トラ」と名付けようとしていたのです。ところが、私と最初のご対面をした時女の子に「トラ」じゃかわいそうだと寅さんの妹の名をもらい「さくら」となったのです。私は、生まれてすぐに母親と生き別れました。まだまだあどけない子猫でしたので自分でご飯を用意するすべがなく、着の身着のまま空腹を抱えふらふらとさまよい歩いてある学校にたどり着いたのです。そこそが、私の飼い主の次女が通う学校だったというわけなのです。それからは、その学生さんからご飯をいただき簡易ですけど寝床まで用意

されて何不自由なく暮らしていました。

ところが、何を思ったのか先生方が急に学校では動物を飼ってはダメと言い出し、挙句禁止のお達しが出されたのです。私はこのままじゃ保健所に送られるどうしたらいいのか不安になりました。その時、この家の次女が「うちで育てる」と言い出し、飼い主に懇願したのです。その電話を受けた飼い主はお酒で大きくなった心からか二つ返事で「よし俺が迎えに行く」と答えたのです。それを聞いた私は嬉しくて一晩中泣きくれました。こっちに来てからは家族みんなが大事にしてくれて幸せに過ごしています。

漱石先生、あなたの「吾輩は猫である」を真似してしまいました。許してください。(学)

